

II-5

2018年度 フィールドスタディ実施企画

| | | | |
|----------------|--|-----|---|
| テーマ タイトル | フィールドスタディ・イン・オーストラリア：英語と自然環境保護を学ぶ | | |
| 担 当 者 | ストックウェル・エスター，高田雅之 | | |
| 実 施 時 期 | 2月末から3月半ばにかけての2週間程度 | 日 程 | 14泊15日 |
| 実 施 場 所 | オーストラリア、クィーンズランド州ゴールドコーストにある、 ボンド大学付属語学学校(Bond University, Bond College) | | |
| 協 力 機 関 | ボンド大学付属語学学校(Bond College) | | |
| 募 集 人 員 | 20名程度 | | |
| 学 習 目 的 | 語学学習とともに異文化の理解、オーストラリアの自然環境と野生動物と生物、それから、自然環境の保護について学びます。 | | |
| 行 程 | <ul style="list-style-type: none"> ● 語学学習（英語） ● オーストラリアの自然環境についての学習 <ul style="list-style-type: none"> ➢ カランビン野生動物保護区にある野生動物病院や研究施設を訪問し、病院に来る動物と動物の治療を始めとし、自然環境の中で人間の行動によって動物に直接影響を与える危険性があるために環境を大切にする必要性について学びます。それから、カランビン野生動物保護区が多くのネイティブ動物のリハビリにどのように重要な役割を果たすかについて学ぶ予定です。コアラのエリアも訪れ、スタッフと話をし、コアラについてより多くの知識を身に付けます。 ➢ 世界自然遺産として登録されている Gondwana Rainforests of the Great Dividing Range の一つ Lamington 国立公園を訪問し、自然環境と野生動物について学びます。ラミントン国立公園には、亜熱帯、乾燥、温帯、寒帯の気候に属する植物が生息していて、樹海、洞窟、滝など太古の自然を思わせる景観が広がっています。 ● オーストラリア人の家族にホームステイ オーストラリア人の家庭で生活をともにしながら、オーストラリア人の生活様式や文化、日本との違い等について実体験をとおして学びます。 | | |
| 宿 泊 場 所 | 住所〒 | 施設名 | ホームステイ TEL: +61 7 5595 2651 (Bond College) |
| 費 用 | 約33万円（航空運賃、英語の授業料やフィールドスタディの参加費、ホームステイでの滞在費等を含みますが、レートの変動などにより変わります。また、大学からの奨励金があります。） | | |
| 事前・事後 学習の予定 | 出発前5回、帰国後1回実施しますが、日時は未定です。秋学期になってから掲示で発表します。 | | |
| 注 意 事 項 | 参加許可後に、キャンセルをしないでください。キャンセルをした場合でも、費用負担をしてもらう場合があります。 | | |
| 選 考 基 準 | 英語が上手な学生だけ選抜することではありません。英語の授業は語学学校でのクラス分けテストの結果によってレベル別に行われます。しかし、説明会の英語の説明が理解できるくらいの英語能力が必要です。それから、応募理由などを参考に参加学生を選抜します。必要に応じて面談することもあります。 | | |
| 評 価 方 法 | 事前学習参加、現地での学習態度、FSでの行動、事後学習での英語での発表および英語でのレポートなどで総合的に行います。 | | |